

## 「クラウドサービス提供における情報セキュリティ対策ガイドライン使い方ガイド」の公表

平成 27 年 1 月 30 日

特定非営利活動法人

ASP・SaaS・クラウド コンソーシアム

(略称：ASPIC)

ASPIC は、先に総務省が公表した「クラウドサービス提供における情報セキュリティ対策ガイドライン」の指針をクラウド事業者に広く普及・浸透させ、日々活用できる環境構築に資するため、「クラウドサービス提供における情報セキュリティ対策ガイドライン使い方ガイド」を策定したので公表します。

### 1. 経緯・公表の狙い

近年、クラウドサービスの提供にあたり、クラウド事業者の「分業」が進んでいます。アプリケーション層では、複数社の専門性の高いサービスの組合せによって、一社では実現できない高付加価値サービスが活発に生み出されています。一方で、インフラ層のクラウド事業者寡占化に伴い、アプリケーション層の提供事業者がインフラ層を外部から調達してサービスを提供することが一般的になってきました。このようなクラウドサービスの提供形態の大きな変化に伴い、クラウド事業者間の関係が複雑化する一方で、クラウド利用者からはその複雑な提供形態がますます見えにくくなっているのが現状と言えます。

ASPIC では、この喫緊の課題を克服するために、総務省が平成 26 年 4 月に公表した「クラウドサービス提供における情報セキュリティ対策ガイドライン」の指針をクラウド事業者に広く普及・浸透させ、日々活用できる環境を構築することが急務であると考えています。このため、上記ガイドラインの基礎となる知識や、指針の適用状況を具体的に確認・評価する方法等を、「クラウドサービス提供における情報セキュリティ対策ガイドライン使い方ガイド」として策定しましたので公表します。

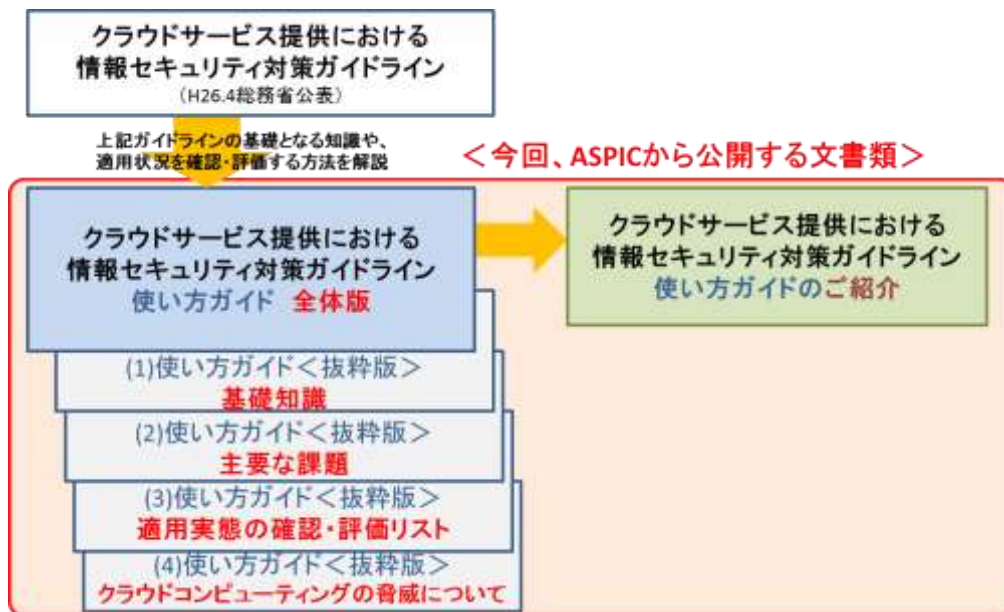
### 2. 内容

「クラウドサービス提供における情報セキュリティ対策ガイドライン使い方ガイド」の内容は以下のとおりです。

- (1)背景と趣旨
- (2)総務省公表のガイドラインを適用するにあたり知っておくべき基礎知識
- (3)クラウドサービスにおける主要な課題
- (4)利用者との接点と事業者間連携における実務と総務省ガイドラインとの関係
- (5)利用者との接点と事業者間連携における実務の実施状況の確認・評価

### 3. 公表資料

- 「クラウドサービス提供における情報セキュリティ対策ガイドライン使い方ガイドのご紹介」[\(ここをクリック\)](#)
- 「クラウドサービス提供における情報セキュリティ対策ガイドライン使い方ガイド」
  - ・全体版 [\(ここをクリック\)](#)
  - ・抜粋版 基礎知識編 [\(ここをクリック\)](#)  
主要な課題編 [\(ここをクリック\)](#)  
確認・評価リスト編 [\(ここをクリック\)](#)  
クラウドコンピューティングの脅威の解説編 [\(ここをクリック\)](#)



### 4. ASP・SaaS・クラウド関連ガイド・指針、及び 情報の公開・二次利用に関するガイドの取得方法

政府が進めるオープンデータ戦略の動きとクラウドの利用拡大の観点を踏まえ、総務省と合同で実施している「ASP・SaaS・クラウド普及促進協議会」では、今回公表した上記のガイドのほか、ASP・SaaS・クラウド事業者向け、利用者向けに、分野毎に様々なガイド等を公表しており、ASPICのホームページからどなたでも入手することが可能です。  
<http://www.aspicjapan.org/guideline/index.html>

### 5. お問い合わせ先：

特定非営利活動法人 ASP・SaaS・クラウド コンソーシアム (略称：ASPIC)

e-mail : [office@aspicjapan.org](mailto:office@aspicjapan.org)

〒141-0031 東京都品川区西五反田 7-3-1 たつみビル 2F

TEL : 03-6662-6591 / FAX : 03-6662-6347

以上